124 この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり４本

試読・購読はこちらから

2022年9月18日号　　編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

迫る 抑留者「ハラダ」を捜して

18日（日）＝1、3面

第二次世界大戦後のシベリア抑留では約60万人の日本人がソ連から労働を強制され、そのうち約６万人もの命が奪われたとされています。収容時の様子などが判明しないまま、この世を去った抑留者も数多くいます。

抑留者の調査を続けている富田武・成蹊大名誉教授（日ソ関係史）＝**写真**＝は2018年、外国に住む男性からのメールを受け取りました。そこにはロシア語で「ハラダ・ミチハルについて知りたい」と書かれていました。ハラダという人物はシベリアに抑留され、どのような戦後を送ったのでしょうか。情報が少ない中、毎日新聞記者と一緒に「ハラダ」を捜す「旅」が始まりました。

英国「女王の時代」に幕

20日（火）＝1、2面

８日に亡くなった英国のエリザベス女王の国葬が19日、ロンドンのウェストミンスター寺院で営まれます。日本の天皇、皇后両陛下をはじめ、世界中の要人が参列し、多くの英国民とともに女王を悼むことになりそうです。

その存在感の大きさで連合王国を束ね、巧みな外交センスで英国の好イメージを支えてきた「女王の時代」が正式に幕を下ろします。

エリザベス女王を追悼するためバッキンガム宮殿前に集まった人たち

特集ワイド 叶姉妹から 悩めるあなたへ

21日（水）＝夕刊特集ワイド面

コロナ禍で人と人との距離が遠ざかり、ますます生きづらさを感じる時代に、救世主と頼られている姉妹がいます。

インターネットのラジオ番組などで人生相談を受けるのは、セレブで知られる叶姉妹です。

なぜ今、２人に助言を求めるのでしょうか。姉の恭子さんにインタビューし、自己肯定感が低いと言われる時代に、姉妹が頼られる理由を考えました。

論点 国葬巡る混乱 背景を解説

23日（金）＝オピニオン面

27日に実施される安倍晋三元首相の国葬をめぐって、国民の反対が強まっています。今回は安倍氏個人に対する賛否から一歩離れて、政治学の専門家２人にインタビューしました。政治理論が専門の杉田敦・法政大教授＝**写真右**＝は、閣議決定で実施を決めたのは日本国憲法の立法権中心主義が根付いていない証しだと指摘します。一方、憲法学者である曽我部真裕・京都大大学院教授＝**同左**＝は、違憲や違法ではないものの、政府が世論を読み誤ったことが現在の混乱を招いたと解説します。

竹橋の窓辺から

編集後記

認知症で記憶を失っていく母親と、その一人息子の親子の愛を描いた映画「百花」（毎日新聞社など製作委員会）が公開中です。母親役を原田美枝子さん、息子役を菅田将暉さんが演じる感動作です。

毎日新聞社は人生の記録を残す「思い出ノート」を発行しています。人生の軌跡を家族と一緒に振り返ることができます。「百花」と「思い出ノート」で家族の愛を確かめてみませんか。

（古谷亘）

毎日新聞 150 2022年2月21日 毎日新聞創刊150年

※都合によっては掲載日や内容を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。